【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2018年7月10日提出
【ファンド名】	ＡＢグローバル・ハイインカム・オープン（１年決算型）為替ヘッジなし ＡＢグローバル・ハイインカム・オープン（１年決算型）為替ヘッジあり
【発行者名】	日興アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 柴田　拓美
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂九丁目７番１号
【事務連絡者氏名】	新屋敷　昇
【連絡場所】	東京都港区赤坂九丁目７番１号
【電話番号】	03-6447-6147
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

１【提出理由】

「ＡＢグローバル・ハイインカム・オープン（１年決算型）為替ヘッジなし」および「ＡＢグローバル・ハイインカム・オープン（１年決算型）為替ヘッジあり」（以下、「各ファンド」といいます。）につき、信託期間の短縮にかかる約款変更を行なうための手続き（書面決議）を開始することを決定しましたので、金融商品取引法第24条の５第４項および特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第29条第２項第14号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものです。

２【報告内容】

イ　信託期間の短縮による信託終了の年月日
2019年11月22日（予定）
各ファンドについて、書面決議は、賛成の意思表示をされた受益者（賛成とみなされた方を含みます。）が保有する2018年7月11日現在の受益権口数が、2018年7月11日現在の受益権総口数の３分の２以上であった場合に可決されます。

ロ　信託期間の短縮にかかる約款変更の決定に至った理由
各ファンドにつきまして、2014年１月にその運用を開始いたしましたが、設定来、各ファンドの純資産総額は伸び悩み、10億円を下回る水準が継続しております。また、各ファンドが投資対象とする投資信託証券（以下、投資対象ファンドといいます。）の運用会社は、「設定来、純資産総額が伸び悩んでいることから、投資対象ファンドを繰上償還させたい」との意向を弊社に対して示しております。
こうした状況を踏まえ、弊社では各ファンドを早期に繰上償還させることも検討いたしましたが、販売会社との協議を踏まえ、受益者の解約機会を十分に確保するため、信託終了日を2019年11月22日とする約款変更を2018年8月23日付で行なう予定です。

ハ　信託期間の短縮にかかる約款変更に関する情報の受益者への提供または公衆縦覧
書面決議を行うため、2018年7月11日現在の各ファンドの知れている受益者に対して、信託期間の短縮にかかる約款変更に関する情報を記載した書面を交付します。
2018年7月10日に日興アセットマネジメント株式会社のホームページ（http://www.nikkoam.com/）に信託期間の短縮にかかる約款変更に関するお知らせを掲載します。